



「医療専攻」便り

三条東高等学校 Vol. 2 (平成28年8月29日)

●医療専攻講演会② 7月4日(月) 14:55~15:50

新潟医療福祉大学の松井由美子先生をお迎えして、『保健医療福祉に求められるもの』というテーマで、ご講演をいただきました。まず、部活動中の怪我という身近な例から、怪我をした瞬間から完治するまでにどのような人たちが関わっていくのかを、具体的にお話いただきました。一人の患者さんの治療やケアのために様々な保健医療福祉の専門職が関わるチーム医療では、その連携がとても大切であること、ケースカンファレンスを開き、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師など様々な専門職が、それぞれの分野から平等な立場で意見を出し合い治療方針を検討するなど、具体的な医療の現場のお話しをしていただきました。講演会の後半には、連携体験としてグループワークを行い、グループメンバーの共通点を探したりしてコミュニケーションの大切さを学びました。



●病院見学①(新潟大学医歯学総合病院) 8月4日(木) 13:00~16:00

最先端の医療現場を直接体験することを目的として、新潟大学医歯学総合病院(新潟市中央区旭町)を訪問しました。

①オリエンテーション(新潟医療人育成センター2F)

看護部長さんのあいさつ、副看護部長さんによる病院の概要の説明をいただきました。



この病院は高度で先進的な医療を提供する病院であるとともに、質の高い医療人を育成することを使命とした病院であることを教えていただきました。

②体験(新潟医療人育成センター3F)

4グループに分かれて移動し、車椅子・血圧測定・呼吸や心臓の音の聴取・高齢者体験などをしました。



③院内見学（外来エントランス、外来1階、病棟など）
4グループに分かれ、病院内のさまざまな施設を見学しました。広い院内はさまざまな工夫がありました。



ユニバーサルデザインの紺地に白抜き文字。誰にでも見やすく、病院内の表示は基本的にはこのデザイン。



ドクターヘリの前で記念撮影

④ドクターヘリの見学

医師・看護師・操縦士・整備士の4名で活動します。連絡から5分以内に離陸するそうです。三条へは10分ぐらいで到着。



ヘリの中は機材がぎっしりでかなりせまいです。



ドクターヘリ見学直後、目の前でスクランブル発進していきました。

【生徒の感想】

- 普段見られない所や体験できないことができて良かった。病院には本当にたくさんのスタッフがいて、職種は違っても患者さんのためにさまざまな工夫がされていることがよくわかった。
- 普段見られない、聞けないようなことを知ることができたので良かったです。消毒液がいろいろな所にあたり、感染に対してさまざまな対策をしていたので、こんな対策もしているのかと、とても驚きました。
- ドクターヘリの見学途中でヘリが出勤した際は、ラッキー！すごい！と思った反面、ヘリが出勤したということは、誰かが病気になったり、重症の怪我をしたということなので複雑な気持ちになりました。

●病院見学②（燕労災病院、三条東病院、済生会三条病院） 8月18日（木）AM
4つのグループに分かれて、3つの病院を見学してきました。

三条東病院
（療養型の
医療施設）



燕労災病院



済生会
三条病院

看護師さんと懇談



手術室



薬剤室

